



# 南戸塚中だより

令和2年度 第2号  
令和2年5月18日発行  
学校長 赤堀 貴  
電話 871-7611



## 5月末まで もうしばらく辛抱

GWまで頑張れば臨時休業も終わり、学校へ行けると期待したと思いますが、5月末まで伸びてしまいました。みんなでもう少し頑張りましょう。学習面での心配を少しでも解消できるようにと、本校では5月11日の週から、3週間にわたって週1回、合計3回の学習課題提出日を設けました。感染防止が第一ですから、時間設定や受け渡しの分散に配慮しています。生徒の姿が戻った様子を見て、やはり学校は生徒がいてこそその場所だなと改めて強く感じました。

まだ6月1日以降の予定は、まだ決められません。決定次第HPとマチコミ配信でお知らせします。5月25・26日の第3回目の学習課題提出日に間に合えば、プリントでもお渡しします。

もう、だいぶ前のことになりましたが、入学式翌日の4月7日は始業式でした。初めて全学年そろい、例年は新入生と2・3年生とで対面式を行いますが、今年ではできませんでした。なので新入生代表の言葉をTV放送で発表してもらいました。以下が「新入生代表の言葉」です。文中の「学校生活に新型コロナウイルスの影響が出る場面もあるかもしれませんが、そんな事態を吹き飛ばすくらい、明るく楽しい学校生活を送っていききたい」という部分は、特に力をもらえました。この意気込みでいきましょう。

二月の終わりに、とつぜん担任の先生から「今日で学校が終わりになるかもしれません」と言われました。そして私達は、そのまま休校になり、練習を十分にできないまま卒業式をむかえました。その後私は、中学校の入学式を楽しみに春休みを過ごしていました。

すると今度は母に、四月になっても学校が再開するかは分からないと言われました。そんなに大変なことになっているんだ。まるで自分が、歴史の大事件に巻き込まれたような気がしました。そして、ただでさえドキドキする中学校の入学式が、より不安になりました。

しかし、私達は無事に入学し、今日この対面式に臨んでいます。今はホッとした気持ちと、これから始まる新しい中学校生活への期待で胸がいっぱいです。今後も、学校生活に新型コロナウイルスの影響が出る場面もあるかもしれませんが、そんな事態を吹き飛ばすくらい、明るく楽しい学校生活を送っていききたいです。

中学校では、定期テストや文化祭、部活動など、初めてのことがたくさんあると聞いています。今はまだ通うだけでせいっぱいですが、これから少しずつ慣れていききたいと思っています。私達新入生は、分からないことがたくさんあります。色々教えてくださいとうれしいです。先生方、上級生のみなさん、これから、どうぞよろしくお願いします。

新入生代表 西田 蓮菜

## LED 発光ダイオード

緊急事態宣言で家にいる時間が長いせいか、夜、窓から街を眺めると、ふと街灯がLEDになっていることに改めて気付きました。街灯という、長い間蛍光灯でした。時々古くなったものがチカチカ消えたり点いたりしていました。蛍光灯より古いタイプの白熱電球の街灯も見たこともありますが、さすがにそれは自分にとっても前の時代のことに感じます。

日常生活で照明の主流がLEDになっています。街灯以外にも、車のヘッドライト、ハンディライト、信号機、家の照明器具など。“普通”になってきたLEDライトですが、LEDが何の略かと聞かれるとすぐに答えられる人は少ないでしょう。

Light 光 / Emit(ing) 出す・放つ / Diode ダイオード、「発光ダイオード」です。照明の歴史を少し調べてみると、白熱電球は1879年、蛍光灯は1938年、LEDは1954年、白色LEDが1996年、約60年スパンで代替わりしてきました。白熱電球を使っていた時代に蛍光灯ができると、すごいと感じたのでしょうか。蛍光灯の時代にLEDが出てきて、すごいと感じました。きっとこの先、LEDに代わる新しい照明が出てくるのでしょうか。どんなものか。そして、またそれをすごいと感じるときが来るのは楽しみです。

## タイトル上のメッセージ

“Ob la di, ob la da”の歌詞の一部です。「続く」は go on という表現も使われます。“life goes on”は、「悲しいこと、たいへんなことがあっても人生は続く。くよくよしないで先を見て頑張っていこうよ」という気持ちが含まれます。

## 活躍の卒業生 遠藤 航 選手

サッカー日本代表でドイツ2部「シュツットガルト」でプレーする遠藤 航選手が平塚市に3万枚、戸塚区にも1万枚のマスクを寄贈したという記事が5月14日の神奈川新聞に載っていました。2010年に湘南でJリーグデビュー、2016年に浦和レッズに移籍後、ベルギー1部、ドイツ2部に渡っています。「自分も4児の父として、この大変な時期に子どもたちに関わる仕事をされている方々を応援していきます」と話されている。

現在27歳の遠藤選手は中学時代、外部クラブチームに所属していたのではなく、この南戸塚中学校サッカー部員としてプレーしていました。本校卒業生が世界で活躍し、このように紹介されるのは、とてもうれしいですね。

余談ですが、ドイツと聞くと私がH29・30年に勤務していた市立桜丘高等学校で始めた、ドイツ・フランクフルトにあるシューレアムリードという学校との姉妹校提携を思い出します。横浜市とフランクフルト市はパートナー都市で、両校の交流を通して両国の相互理解と親善の推進が期待されています。高校では、海外への修学旅行やこのような国際交流を積極的に進める流れになっています。なお、桜丘高校のことはHPに詳しく載っています。

## セクシャル・ハラスメント相談窓口

今年度もわいせつ・セクハラ行為防止のために、セクシャル・ハラスメント相談窓口を設置しております。気になることがありましたら、ぜひご連絡ください。

□校内 生徒相談窓口：朝増亜希子(養護教諭)、古澤 竜夫(生徒指導専任)

TEL.871-7611(南戸塚中学校)

□教育委員会 教育総合相談センター：一般教育相談窓口

TEL.671-3726~8(教育総合相談センター)